

□ 要請番号 (JL60916B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 2代目	2年	・2017/1・2017/2・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・社会保障・国民連帯省

2) 配属機関名 (日本語)

マコク・外来診療センター

3) 任地 (オグエ・イヴィンド州マコク市) JICA事務所の所在地 (リーブルビル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 11.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

州立病院に敷地内にあるHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は、HIV抗体検査やカウンセリング、HIV/エイズ患者への治療薬の提供、栄養指導、在宅支援などである。予防啓発については、2009年10月に保健省とエイズ対策局が再編され1つになったことを受け、予防対策に係る業務も関与するようになった。同センターでの診察件数は約50名/月、患者登録数は530名(2015年)である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガボンのHIV/エイズ感染率は4.0%(2012年/UNDP人間開発報告書2014)で若干減少傾向にあるものの、引き続き、HIV/エイズ予防対策は国家の必要な課題となっている。当国の現状や状況を考慮し、エイズ対策についての知識や経験の共有、HIV/エイズ患者のケア改善、地域住民に対する効果的な予防啓発が望まれる中、JICAボランティアへの派遣要請に至っている。前任者は、上記課題を認識し、地域や学校での予防啓発活動、患者会などによるHIV/エイズ患者へのケア改善、継続治療が難しい患者の情報収集と対策検討などを継続している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先長や同僚との協働の下、主に以下の活動を実施する。

- HIV/エイズ患者グループへ抗HIV薬継続服用等の大切さについて理解を促すための啓発活動を行う。
- HIVの継続的治療が難しい患者たちの現状を把握するとともに、必要な支援を検討し、それを実施する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先内のデスクトップPC・事務機などの事務機器・用品(同僚と共有)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚(20~50代):医師(1名)・経営管理者(1名)・検査技師(2名)・臨床心理士(2名)・社会福祉士(カウンターパート・40代・女性)・看護師(6名)他、地域住民・HIV/エイズ患者など

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：学歴重視社会のため学士は必須

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：Word・Excel等PCスキル

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は、同性JICAボランティアと同居となる可能性があります。(JVのみ)

※ガボン国への派遣については、同国の今後の治安情勢の動向を見極めながら、その都度安全確認を行った上、最終的な派遣を決定しますので、派遣の延期や中止もありうる点、ご理解の上で応募願います。